

# リリースノート — HELO ファームウェア v2.1

## Firmware for AJA HELO

### 全般

---

- ・ AJA eMini-Setup アプリケーションでは、対応製品に付属された USB ケーブルを使用して設定とファームウェアのアップデートが迅速に行えます。
- ・ AJA サポートサイトで公開されている最新のファームウェアを使用することをお勧めします。
- ・ 製品情報やマニュアル、ファームウェア、eMini-Setup は下記のウェブページをご覧ください。  
[www.aja.com/products/helo#support](http://www.aja.com/products/helo#support)

### 新機能

---

- ・ SDI 入力からのクローズドキャプション(CC)ストリーミング機能を追加
- ・ HLS (HTTP ライブストリーミング) への対応を追加
- ・ SDI での 2048 x 1080 フォーマット入力をスクイーズもしくはクロップする機能を追加
- ・ ビデオ入力信号が無い場合は、テストパターンをストリーミングするよう対応

### 改善点および機能拡張

---

- ・ TCP 経由で RTSP を使用することで RTSP ファイヤーウォールのパフォーマンスを改善
- ・ RTSP クライアント数は最大 10 人まで対応
- ・ ビデオプレビューのパフォーマンスを改善
- ・ アナログオーディオ出力のチャンネルが入れ替わってしまう症状を修正
- ・ 特定のソースから HDMI オーディオがストリーミングおよびレコーディング用に渡されない症状を修正

- ・ 正常なオーディオストリーミング時に特定の CDN では必要とされるメタデータを追加
- ・ アスペクト比の選択時の挙動を修正
- ・ Share name（共有場所の名前）にスペース（空白）がある場合に“Media Full”エラーが発生する問題を修正
- ・ HDMI および SDI ソースの入力感度を改善
- ・ スケジューラーでのカット & ペースト時のバグを修正
- ・ 低ビットレート時のストリーミング性能を強化
- ・ RTP のホスト名へ DNS Resolution の使用を追加

## 既知の問題と機能制限

---

- ・ .mov および .mp4 ファイルで長時間収録する際には、高性能なメディアをご利用ください。収録に最適なメディアについては、ガイドライン “HELO Media Recommendations” がございますので参照ください。（<https://www.aja.com/products/helo#support> の “Documents” よりダウンロードいただけます）
- ・ HDMI 出力はエンコーダの出力に依存するモニター/プロキシ用の出力です。中継放送には適しません。
- ・ SDI 出力は SDI 入力のループスルーです。エンコーダからの出力ではありません。
- ・ HDMI 入力を SDI からは出力できません。
- ・ インターレースのビデオ入力は、エンコード前にプログレッシブにデインターレースされます。
- ・ SDI 入力時 PsF のソースが有効な入力として表示されないことがあります。